

～今、市民の森では！～



作成:NPO 法人 ハヶ岳森林文化の会 森林観察学習部会
(Tel: 0266-75-1772 Mail: shinrin_bunka@yahoo.co.jp)
掲示許可:茅野市 生活環境課 環境保全係

毎年、一般募集して結成した月例観察会メンバーにより、月一回の月例観察会を行っています。そのメンバーから市民の森を散策される皆さんへ、メッセージをお届けします。市民の森の現在の様子(咲いている花、飛んでいる蝶など)をお伝えしますので、ご参考に、気持ちの良い散策をお楽しみください。月例観察会は、1回参加も受け付けております。お問い合わせは 75-1772。

茅野市 市民の森ガイドブック「市民の森に集う」(新書版144ページ)は茅野市役所 生活環境課 環境保全係で無料配布しております。是非、散策のお供に！

色々 (SU)

○今月は鳥に詳しい人がお休みでした。美しい声がいろいろ聞こえたけれど、名前を覚えてもらえず残念。

○昆虫がたくさんいました。羽化直後のエゾゼミもいて感動！！

○小さな K ちゃんがカメラを構えて写真を撮ったり、ガイドブックで確認する姿は、すっかり一人前の自然科学者のようでした。幼児期に豊かな自然の中で体験を積むことができるのは、幸せなことだと思います。

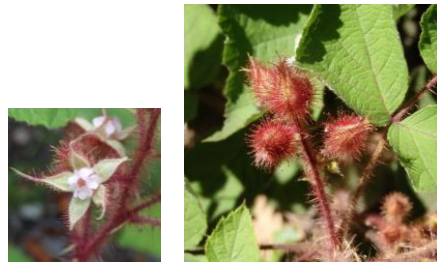


けいちゃんの日記

「ナナフシ」「きつねのぼたん」おぼえたよ。
けいしろう(3さい)

エビガライチゴ

●あれー！先月、花を観察したはずなのに、また蕾になっちゃった？(悦)



後で調べたら、花が終って萼がいったん閉じて、実が熟すにつれ、また開くそうです。

●エビガライチゴ、おもしろいな～と思いました。(c.s)

●エビガライチゴの姿は6月より緑色が多い感じ。少し前回より女性的になったよう。網でもかぶせて獣害から守りたい。(K)

発見もいろいろ (吉)

暑い、でも日陰に入り、風がくるとさわやかで。すごく気持ちが良い。

今日は、チビツ子カメラマンも活躍。

発見もいろいろ。

Ⓚさんの観察日記

○ダイコンソウとキツネノボタンの違いを再確認。いつもいつも再確認の連続！あーあ。
○クマヤナギの実。黒いのはおいしいが食べるところがほとんどない。赤い実は渋くて食べない方がいい。



○小さくて紫色の花をつけたアザミ。かわいい、莖にとげがない。なかなかかわいい。
○オオムラサキの羽化のあと真っ白な空になった蛹を見つけた。もう、産卵しているとのことで、卵をさがしたがエゾエノキの葉をじーっと見るが見つけれず、心残り。
○アサギマダラのピカピカに輝くさなぎをイケマの葉裏に見つける。自然の働きの妙に感心する。

ミドリヒメザゼンソウ (大)

春から楽しみにしていたミドリヒメザゼンソウ。やっと対面できました。

ひそやかに咲く姿は期待通り。でも、一人ではとても見つけることはできないなー。

本日の成果 (島田克)

○山蛭袋の特徴を知ることが出来、なにげに見ていたホタルブクロを気をつけて見ていければと思います。



○クスサンの幼虫の大きいのにビックリです。

出会った昆虫 (馬)

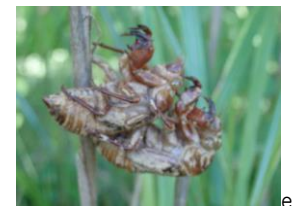
- ヨツスジハナカミキリ ●キマフリ
- ナナフシの仲間 ●センチコガネ
- オオムラサキ ♂ ●コムラサキ ♂
- ヒョウモンチョウの仲間
- ジャノメチョウ
- モンキチョウ ●キタキチョウ
- アサギマダラ蛹
- ケンモンガの幼虫
- コトラガ
- クスサン幼虫
- オオシオカラトンボ ♀
- ヤンマの仲間

今日出会った鳥 ?種

小林1号2号さんは、お休みでした。

何の観察会?

すぐにもくりたがるコガネムシ、人に警戒心のないカゲロウ、どちらが顔かわからないガの幼虫、セミの抜殻 on セミの抜殻。



所々金色に光るアサギマダラのサナギなど楽しい虫の観察会(半分くらいは！)となりました。(C.S)

気付き (島田敏)

足元に咲く、黄色の花。ダイコンソウ、キツネノボタン、ミヤコグサ、観察の道々くりかえし見つけ覚えました。知っているものが増えるとうれしいかな。

草花、木は育ちの場所を選び、それを求めて生き物が寄ってくる。(選んで)植物、生き物を見ると里山などの環境がわかるヒントになると感じました。

エゾゼミの羽化

● 昼食が終わって目の前の木に羽化したばかりのエゾゼミがいました。めったに見られない事なので、子ども達に見せてあげたいです。1時間後に戻った時にはいなくなっていました。残念でした。(K, N)



K, N

● 頂上の休憩の場でエゾゼミの羽化した薄緑色の羽根の色には感動しました。自然の営みを芽目目の前にしてすばらしさを感じています。(中)
● セミの脱皮しているところに初めて出会えて、すごく嬉しかったです。(C, K)
● 羽化したばかりの緑色のセミはどうしたのか？気付いたらいなくなっていた。これも気になる。(K)

アサギマダラの蛹 (中)

イケマのアサギマダラの蛹の輝いている斑点の美しさに感激しました。素晴らしい。



e

晴れた日には展望台

(K, N)写真も

天気の良い日には、展望台に登って観てください。富士山も見えるかも。



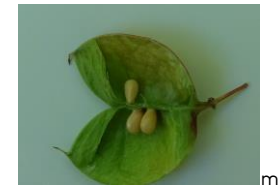
Mittyさんの観察日誌

○ 朝一番で見たエゾゼミは薄の葉に停まって羽化したあと、まだ羽の色が緑色だった。
○ 昼に見たエゾゼミは羽化直後、木の幹に停まり全身きれいな薄緑色でまだ柔らかく、体が乾くの待っていた。どちらもこれから短い成虫の時期をこの山で過ごすのだろう。



mt

○ 蔓植物のクマヤナギの赤い実がたくさん稔っていた。一緒についていたちいさな緑色のものが花なのか、未熟の果実なのか、不明だったが、家に帰り図鑑で調べたら、蕾。
赤い実とこの緑色のつぼみから咲く花と同時に見られるそう。
赤い実が夏の間には熟して黒くなると甘く、人も食べられるとのこと。来月食べましょう！
○ ミツバウツギの種を開くと実が3つ出てきた。一つの花に胚珠が3つ以上あるとの話を聞いた。これも初めて知ったこと。



mt

○ 思うこと。オニルリソウは、名前と花がまるで違う。「コルリヒメ」みたいな可憐な花。
○ 黄色の花はコメツバツメクサ。去年も名前を教えていただいたのに忘れていた。
メンバーにいろいろな知識を持っている方がいるお蔭で楽しさが増して感謝。



セミ (KK)

午前中はエゾゼミ、午後にはヒグラシの鳴き声がよく聞かれました。
抜殻はエゾゼミが多く見られました。(土がついているものが多かった)

★ 今日のなんでもかな？ (矢)写真も

これは何の花かな？

マメドクガ幼虫の模様でした！



地味(?)な成虫とまったく異なる、カラフル模様の蛾の幼虫たち…なんでもかな？
マメドクガ(ガ類・ドクガ科)
ケヤキ・ウツギ・コナラなど多種の植物に生息し、毛束が目立つ、普通に見られる毛虫。

まだまだいました！ 素敵な模様の毛虫たち



マイマイガ



ハンノケンモン



ヨツボシホソバ

昆虫いろいろ

(☆925)

○ 今日、運良く蝦夷蟬が羽化する所を頂上で見ることが出来ました♪ 透けた美しい黄緑色の羽根を真直ぐに伸ばし静かに木に止まっていました。やっと迎えたこの夏！ 精一杯生き抜いて欲しいと思います。！！
○ イケマの葉の裏にアサギマダラの蛹がいました。色々な毛虫や幼虫も沢山観察出来ました。

新しい発見

(望)

今回も沢山の新しい発見がありました。特にエゾゼミの脱皮、オオムラサキの抜殻は目からうろこ、また、クマヤナギ、ムラサキシキブの背高樹は初対面でした。次回も楽しみです。